



こどもたちに 夢と未来をつなぐまち

平成 30 年(2018 年)

広報 ふるさと香美

HOME KAMI Public Relations

6

No.1 5 9



今月の主な内容

- P 2 特集 誇るべき地域資源をさらに魅力あるものへ発展させます
- P 4 おしらせ 児童手当の現況届出、火災が発生したときは… ほか
- P 7 連載 けんこう広場 ほか
- P 1 4 フォトニュース
- P 1 6 香美町おさかな通信
- 表紙 第 12 回香美町軟式少年野球大会で熱戦を繰り広げる選手たち



▲第66回日本観光ポスターコンクールで総務大臣賞とオンライン部門第2位を受賞した香美町観光ポスター

重点施策【産業・観光の振興】

誇るべき地域資源を さらに魅力あるものへ 発展させます

●問い合わせ先 役場観光商工課、農林水産課

本町の活力の源である観光を基軸とした産業振興は、本町経済の好循環を生み出す大きな柱であり、総合戦略の基本目標の一つ「安定した雇用を創出する」ことに通じます。そこで、他市町にない誇るべき地域資源を、さらに魅力あるものへ発展させるとともに、新たに魅力ある地域資源を創出する農林水産業と観光・商工業の取組を紹介します。

農業振興

担い手の育成・確保と生産基盤の保全管理を課題と捉え、将来の農業農村の在り方について集落で話し合い、集落農業が抱える課題の共有やその解決策について取りまとめる「人・農地プラン」の策定を推進します。
担い手の育成・確保については、「人・農地プラン」に位置付けられた45歳未満の新規就農者へ給付金を支給する「新規就農・経営継承総合支援事業」を活用し支援します。また、担い手へ



▲地域特産物販路拡大事業に取り組む二十世紀梨

の農地集積・集約化を進める「農地中間管理事業」の活用を推進し、農地利用の最適化や遊休農地化の防止に取り組みます。その他、野生動物による農林水産業被害対策についても積極的に取り組めます。
また、二十世紀梨をはじめとする「香住梨」や新品種「なしおとめ」のPRおよび販路拡大に取り組む「地域特産物販路拡大事業」により梨産地の活性化を図ります。

畜産振興

朝来市食肉センターの老朽化に伴い、但馬牛振興公社が実施する「但馬食肉センター整備事業」の施設改修工事への支援を行います。衛生基準に適合した施設に改修し、食肉の安全・安心を図り、「但馬牛」ブランドの向上を図ります。さらに、本年2月に本町と新温泉町、たじま農業協同組合および関係団体などで立ち上げた「美方郡産但馬牛」世界・日本農業遺産推進協



▲世界・日本農業遺産の認定を目指す美方郡産但馬牛

議会を中心に、優れた資質と品位を併せ持つ美方郡産但馬牛を造り上げた育種改良技術の世界・日本農業遺産の認定を目指します。

林業振興

町域の約86%を占める森林資源の有効活用と多様な公益的機能を保全するため、急傾斜地の防災機能の向上を図る森林整備、針葉樹林と広葉樹林の混交林および里山林の整備などを行う「災害に強い森づくり推進事業」、森林経営計画策定森林での造林補助事業である「森林管理100%作戦推進事業」に継続して取り組みます。また、平成28年度から開始した「木の駅プロジェクト推進事業」の展開を図ります。



▲木の駅に出荷する生産者

漁業・水産加工業の振興

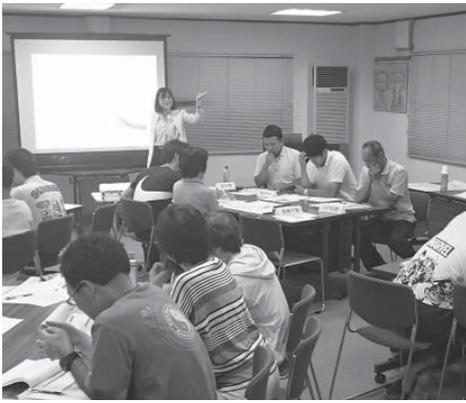
魚食普及活動を引き続き推進するとともに、但馬漁業協同組合へ配置している地域おこし協力隊員を活用し、漁

業分野における6次産業化に向けた研究、魚食普及を含めた町内外でのイベント・PR活動の展開を図ります。

昨年立ち上げた「香美町の水産を考える会」による、本町の漁業、水産加工業のかつてのにぎわいを取り戻すための再興構想に基づく政策づくりを進めます。

観光・商工業の振興

町内事業所が抱える後継者対策や販路拡大といった経営上の諸課題に対応するため、「事業承継推進事業」に継続して取り組むほか、「地域産業活性化人材育成支援事業補助金」により引き続き企業を支える人材を育成します。また、起業・創業する意欲のある事業者への支援とその拡大を図るため、「創業支援セミナー」「起業・創業支援事業補助金」を継続して実施します。さらに、町内事業所の人材確保対策として、外国人実習生の受け入れや空き家問題の解決を図る観点から、新たに従



▲創業支援セミナーの様子

業員用社宅として必要となる改修経費を補助する「社員住宅改修費補助金」制度を開始します。

神戸営業所の取組については、テレビをはじめとするマスコミなどへの情報発信や、第66回日本観光ポスターコンクールで「総務大臣賞」を受賞した香美町観光ポスターの活用、ブックカバー広告による本町の知名度アップを図るとともに、「香美町カーニフェスタ」、「香美町食材ホテル」による特産物のさらなる販路拡大を目指します。

また、鳥取県東部1市4町と美方郡2町などで構成する地域連携DMO「麒麟のまち観光局」による広域観光連携を進めるとともに、外国語版HPの管理、外国人観光客の動向調査分析を継続実施し、観光客の滞在時間拡大・インバウンド対策に取り組みます。さらに、香美町観光振興計画の検証、見直しを行います。

山陰海岸ジオパークについては、鳥取県東部から京都府北部までの同ジオパーク推進協議会との連携を引き続き図るとともに、世界再認定に向け、英語版HPを整備します。さらに、パンフレット作成やジオパークガイド養成講習会・検定会、ジオパークウォーキング、ガイド養成等ジオパーク活動の普及・推進の取組を積極的に展開します。



▲ジオカヤック指導者講習会の様子

昨年11月にオープンし、5月25日に来場10万人を迎え、順調な入り込みを続けている「空の駅エレベーター・余部クリスタルタワー」は、道の駅あまの第2駐車場を整備し、混雑の緩和と増加する観光客の受け入れに対応します。さらに、山陰海岸ジオパークトレイル協議会に参加し、余部から香住、柴山、佐津をつなぐトレイルルートの整備とネットワーク化を進めます。



▲利用者が10万人を迎えた余部クリスタルタワー

新たに指定しました！

町指定文化財の指定

●問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

4月23日（月）に開催した町教育委員会で町指定文化財として3件の物件が新たに指定されました。

帝釈寺 本堂

香住区下浜 599

構造形式…正面五間、側面五間、宝形造、棧瓦葺

年代…16世紀、明治前期改造

特徴…明治に大改造が行われるも、主要な部材は残されており16世紀中期の建築様式を今に伝える貴重な建物で、町内唯一である。



黒野神社 本殿、皇大神社

村岡区村岡 723-2

構造形式…本殿 桁行三間、梁間二間、入母屋造、千鳥破風付、軒唐破風付銅板

皇大神社 一間社、入母屋造、鉄板葺

年代…本殿 明和2年（1765年）

皇大神社 寛文11年（1671年）、元禄3年（1690年）・享和2年（1802年）修理

特徴…神社本殿としての規模が大きいこと、構造・彫刻が上質であることに加えて、一つ屋根の下に身舎と庇、あるいは本体と向拝を一体的に作るという通常の神社本殿形式の枠に収まらない優れた建物である。皇大神社は神社本殿北西に位置する境内社である。建立時期は本殿とほぼ同



時期と考えられる。小ぶりながら均整のとれた美しい建物であり、黒野神社の構成要素として欠かせないものである。

八幡神社 本殿、稲荷社、薬師堂

小代区貫田 522

構造形式…本殿 一間社流造、千鳥破風付、軒唐破風付、柿葺

稲荷社 正面一間、側面二間、正面入母屋造、背面切妻造、正面軒唐破風付、板葺

薬師堂 正面一間、背面四間、側面三間、宝形造、鉄板葺

年代…本殿 文化12年（1815年）

稲荷社 寛政7年（1795年）

薬師堂 19世紀中期

特徴…それぞれの建築にそれぞれ特徴があり、本町の神社建築の特徴の一つである「本殿・境内社・堂」のセットが保存状態よく残されており、この地



▲右から本殿、稲荷社、薬師堂

域の本殿・境内社・堂が人々の集う「場」としての役割があったことを示す貴重な建物群である。

青色の受給者証を郵送します

7月1日から福祉医療の受給者証を更新します

●問い合わせ（提出）先 役場健康課・各地域局

福祉医療とは、乳幼児や小・中・高校生世代、母子・父子家庭、障害者、高齢者などのうち、一定の要件を満たす皆さんの医療保険診療における自己負担分の一部（高校3年生世代までは全額）を、県や町で助成する制度です。

6月下旬に新しい受給者証を郵送

現在お持ちの「福祉医療費受給者証（桃色）」の有効期限は、6月30日（土）です。

受給資格審査の結果、引き続き受給資格のある人には、6月下旬に新しい受給者証（青色）を郵送します。7月からは、新しい受給者証を健康保険証などと一緒に医療機関などへ提示してください。

新たに受給資格を有する人

次の①、②のいずれかに該当する人は、新たに受給資格が発生しますので、役場健康課または各地域局で申請してください。

- ① 他市町から転入して申請手続きが済んでいない人
 - ② 受給資格要件を満たしているが未申請の人
- ※申請手続きには、印鑑と健康保険証などが必要です。

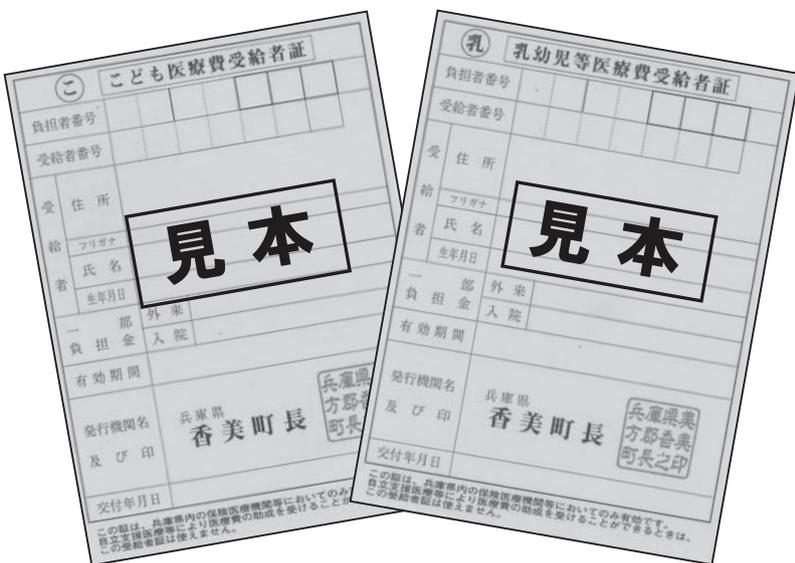
所得課税証明書の提出が必要な人

本人、配偶者、扶養義務者で次の①～③のいずれかに該当する場合は、平成30年度（平成29年分）所得課税証明書の提出が必要です。

- ① 平成30年1月2日以降に町内に転入した場合
 - ② 扶養義務者などが町外に在住している場合
 - ③ その他の理由により、香美町で所得課税状況の確認ができない場合
- ※受給資格審査には平成29年中の所得要件の確認が必要です。所得申告をしていない人や所得申告が必要のない人も、受給資格審査のために早急に役場税務課で申告してください。

受給者証を使用する際の注意点

- ① 保育園、幼稚園、小・中・高等学校などにおける負傷や疾病に対する診療には、日本スポーツ振興センターから「災害共済給付」が行われる場合がありますので、原則として受給者証を使用できません。
- ② 他の公費負担医療の給付を受けられる場合は、福祉医療制度の対象になりません。
- ③ 転居、転出、世帯構成の異動、所得の修正申告などがあつた場合は、受給資格変動の可能性があるため届け出が必要です。
- ④ 県外の保険医療機関などでは受給者証を使用できません。健康保険証のみで受診後、役場健康課または各地域局で申請することで、医療費が助成されます。
- 申請の際には、領収書の原本、印鑑健康保険証、受給者証、振込口座の分かるもの、個人番号、申請者本人が確認できるものをご持参ください。
- ⑤ 保険給付の対象外のものには助成されません（差額ベッド代、食事代、文書料など）。



けんこう ひろば

● 問い合わせ先 役場健康課



平成30年度香美町健康スローガン 早おき早ね朝ごはん こまめに動いて

健口生活【運動編】

健康スローガンの「こまめに動いて」は「身体活動量・運動を増やす」ことを目標としています。

家事、庭仕事、通勤のための歩行など日常生活での活動や余暇に行う趣味・レジャー活動、運動などの全てが身体活動です。

毎日の家事や仕事が忙しくて、なかなか運動をする時間が取れないという人が多いと思いますが、身体活動量・運動を増やすことは、生活習慣病を防ぐために大切なことのひとつです。

運動の効能

- ①基礎代謝量を増加させる。
- ②動脈硬化を防ぐ。
- ③糖尿病の予防になる。
- ④ダイエットの効果がある。
- ⑤免疫力が高まり、風邪などの感染症にかかりにくくなる。

- ⑥がんの発症リスクを低くする。
 - ⑦骨を丈夫にする。
- さらに、メンタルヘルスや生活の質の改善にも効果があると言われています。

身体活動量の増やし方

通勤・買い物で歩く、階段を上がる、運動・スポーツを行うなど、状況に応じて体を動かすことを日常生活に取り入れましょう。

具体的には、有酸素運動の「歩行」を中心に身体活動を増加させることを心掛けましょう。

「1日1万歩」を目標にとよく言われますが、平成28年国民健康・栄養調査の結果、成人の歩数の平均値は、男性6984歩、女性6029歩です。当面あと1000歩増やすことが目標とされています。

世代ごとの運動のポイント

● 乳幼児、児童、生徒

屋外で遊び、体力づくりをしましょう。屋内で遊ぶより、屋外で遊ぶ方が運動量は多くなります。天気の良い日は屋外で体を動かしましょう。

屋外で遊ぶことにより、よく眠れ、食欲も増えます。また日光に当たることによって骨を強くすると言われています。

● 成人

今より1日に1000歩、歩く時間にして10分増やし、体を動かすことを心掛けましょう。日々の生活の中に少しずつ運動を取り入れ、歩数計をつけて記録すると励みになります。

簡単にできるエクササイズのお勧めは、早歩きと掃除です。

早歩きは、いつもより少し速度を速めて歩きます。姿勢を正し、大腿で歩

きましょう。掃除機がけは、腰を落とすとして、腕をしっかり伸ばして行くと、全身を使う運動になります。窓拭きやお風呂掃除も同様の効果があります。週末には、息が弾むような運動を30分以上行うことを目標に、楽しく継続できることを見つけてみましょう。

本町の健康ポイント事業に参加するのもお勧めです。

● 高齢者

年を重ねても、適切な筋力運動を行えば筋力を増強することができます。無理をせず自分のペースで続けて取り組みましょう。朝のラジオ体操は、どの筋肉を動かしているかを意識して行うと効果的です。散歩やウォーキングは、20分程度を目標にしましょう。

健康寿命を延ばすためにお勧めの運動はスクワットと片足立ちです。

スクワットは、深呼吸をするペースで5〜6回、1日3セットが目安です。難しい場合には椅子に腰掛け、机に手をつけて立ち座りの動作を繰り返しましょう。片足立ちは、床に着かない程度に片足を上げて左右1分ずつ、1日3回が目安です。必ずつかまるものがあるところで行いましょう。

毎日、1回10分程度の軽い運動を、何回かに分けて行うことでも、効果はありますので、ぜひできることを見つけて取り組んでみましょう。

香美町ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

学校間スーパー連携チャレンジプラン

小規模校の課題と思われがちな人間関係の固定化、社会性の不足などの不安面を克服するためにスタートし、6年目を迎えた学校間スーパー連携チャレンジプラン。

指導者自身も他校園所の指導者から学び、自らの授業の改善や資質を向上させる機会として生かしています。

学力向上ステップアップ授業

5月17日、小代小学校で小代小3年生と村岡小3年生の合同授業を行いました。

この日は算数の学習をしました。授業の始めに全員で「めあて」を確認した後、児童は2校混合の6つの班に分かれ、算数の文章問題に取り組みました。

学習の中で子どもたちは、自分の考えと友達のことを話し合いながら、式や図などをホワイトボードに記入し、解答を導き出しました。授業のまとめでは、学習の成果を全員で確認し合いました。

学力向上ステップアップ授業は、複数の教員が授業に関わることで、子どもたちが理解できるまで個別指導に取り組むことができます。

チャレンジプランでは小規模校のよさを生かしつつも、教科、単元によって学習効果の見込まれる最適な人数による授業形態を工夫するなど、複数の教員が協力して作り上げています。



▲複数の教員が関わり、個別指導に取り組む様子



▲自分の考えや友達のことを話し合う様子

就学前わくわく交流会

この取組は、町内の公立幼稚園・保育所・こども園の11園所が5つのグループで集まり、集団遊びや交流を行うものです。下の写真は、5月9日に小代認定こども園で開催したわくわく交流会の様子です。

子どもたちは、多人数で遊ぶ楽しさやたくさんの仲間がいることを知ることができたり、自分の思いや考えを伝えたりすることができました。



皆さん、こんにちは。香美町地域おこし協力隊の鍛冶本美和です。移住生活2年目に入りました。今年の降雪期は、毎日が雪かきでした。初めて経験する雪かきは、最初は楽しかったのですが、だんだんと…。そこで、各地で「除雪をエクササイズとして捉えよう」という活動があることを知り、私も日本ジョセササイズ協会サポートメンバーに参加して、本町でジョセササイズを楽しみました。さて、昨年は、空き家バンクの運営や県主催の移住体験ツアーなどに参加し、移住希望の皆さんといろいろなお話をしました。また、結婚を機に都市部から本町に移住された2人の女性が開催された「教育情報×ヨガ教室」に参加しました。



第15話

この教育情報×ヨガ教室は、毎日頑張っている女性のためにと企画されたもので、とても和やかな雰囲気です。な時間を過ごすことができ、2人の姿を見て、移住サポーターとして、この町で頑張っている人、頑張ろうとしている人を応援できればと思いました。また、4月14日(土)に開催された「柴山あさいち屋」のイベントにも参加し、地域おこし協力隊特製のノドグロ魚醤を使ったシーフードカレーの販売をしました。



▲柴山あさいち屋で協力隊特製のシーフードカレーを販売しました。

今後香美町のPRや地域のやってみることに少しでも一緒に参加し、盛り上げていくなから定住の促進を図っていききたいと思えます。

最後に、空き家などの活用をお考えの人は、ぜひ一度役場企画課にご相談ください。

こちら 香美町役場 神戸営業所です

皆さん、こんにちは。香美町役場神戸営業所の北村です。

連載第11回目は、第66回日本観光ポスターコンクールで最高賞に次ぐ「総務大臣賞」とオンライン部門「第2位」のダブル受賞についてお知らせします。

昨年度、神戸営業所の事業として製作に取り組んだ香美町観光ポスターが、第66回日本観光ポスターコンクールで、「総務大臣賞」と「オンライン部門第2位」のダブル受賞をしました。

これまでのポスターとは少し違った視点から、「香美町の美しく誇るべき風景」を前面に押し出し、旅情を誘うポスター製作を目指しました。

平成28年11月にこの企画を提案してから、今年の1月にポスターが完成するまでの間、この製作に本当に膨大な時間とパワーを費やしました。写真撮影の天候に恵まれない、デザイン構成の根本的な見直しなど、いろいろと難しい局面もありました。

製作過程を振り返って、今でも思うのは、「角田先生にエッセイを依頼すると決めたものの、よく本当に角田先生にたどり着くことができたなあ」とい

う思います。つてがなく困っている私に、角田先生に接触する筋道を照らしてくれた福井県立図書館の島田さん、角田先生に実際に引き合わせてくれた新潮社の上田さんには本当に感謝しています。

また、町出身者として、写真に香美町の雰囲気をうまく漂わせてくれたカメラマンの吉村さん、色調やデザインの細かい部分まで膨大な時間をかけて話し合ったデザイナーの田中さん、最高のエッセイをこのポスターに寄稿いただいた角田先生。このプロジェクトに関わっていただいたすべての皆さんの力が結集して今回の受賞に導かれていったのだなと感じています。

オンライン投票でも1,728票という多くの投票をいただきました。この数字の多くは町民の皆さんによるものと捉えています。改めて応援いただいたことに感謝します。

この入賞により、今夏シーズンに全国の主要駅、空港などにコンクール入賞作品として掲示され、「香美町」の全国的な知名度の獲得が期待されます。本町としても受賞だけにとどまらず、さらなる観光誘客につなげる効果的な活用方法を、夏シーズンに向けて展開していく予定です。

今後、町内でもさまざまな場所で掲示していきます。見かけられたときは、ポスター写真とエッセイをじっくりと味わってみてくださいね。



家事援助事業のご紹介

この事業は、介護保険制度のもと一定の研修を受けたシルバー人材センターの会員が、高齢者の自宅を訪問し、掃除や買い物、調理など日常生活で不自由になっている家事を支援する介護予防事業の訪問型サービスの1つです。

- 利用対象者
 - ①要介護認定で要支援1、2の認定を受けた人
 - ②事業対象者と判定された人
- ※事業対象者とは、基本チェックリストなどで要支援相当と判定された65歳以上の人
- 利用者負担
 - ※一定所得以上の人(介護保険負担割合証が2割の人)は料金が2倍となります。

※利用回数は週2回まで。1回のサービスに係る時間は1時間以内

▼利用料

区分	利用料
平日 8時～18時	170円 / 1時間
平日 6時～8時 平日 18時～22時 土日祝日および年末年始	200円 / 1時間
初回加算	100円 (初回のみ)
交通費加算	30円 / 1回

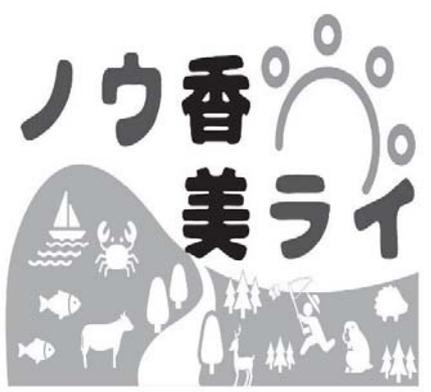
●利用方法

いきいき相談センターにご相談ください。担当のケアマネージャーがケアプラン(支援計画)を作成し、シルバー人材センターとサービス内容、利用頻度などを調整します。

●家事援助スタッフ募集!

シルバー会員に登録し、家事援助スタッフとして活動できる人を募集しています。

7月30日(月)と8月6日(月)に家事援助スタッフ研修を実施します。ぜひご参加ください。あなたの活躍が本町の介護予防事業の力になります。
詳しくは、美方郡広域シルバー人材センター (TEL 0796・99・2828) へお問い合わせください。



6月は「豊かなむら」を災害

から守る月間」です!

この時期は、ため池、山崩れ、地滑りなどの災害の発生が予想されます。

万一に備えて、ため池や裏山などの危険な箇所を見て回るほか、いざというときのために、避難場所や避難経路を確認しておくことが大切です。

また、これからの時期は山に入ることが多くなると思われますが、山地災害の危険信号である8つのことに気を付けてください。

●問い合わせ先 役場農林水産課



- 山地災害8つの危険信号
 - ①川が濁り、木の枝などが混ざりはじめた!

- ↓上流で山崩れの発生が考えられます。
- ②雨が降り続けているのに川の水位が下がった!

- ↓山崩れが川の水をせき止め、氾濫の危険が考えられます。
- ③山の木が傾き斜面に亀裂が走った!

- ↓地滑りや山崩れの前触れと考えられます。
- ④山の斜面から石が転がり落ちてきた!

- ↓山崩れの前触れと考えられます。
- ⑤今まで枯れたことのない湧き水が止まった!

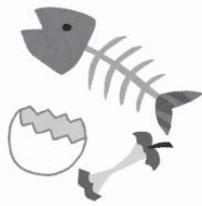
- ↓地下水の流れが変わり、地滑りの前触れと考えられます。
- ⑥湧水の量が急に増えた!

- ↓地下水の流れが変わり、地滑りの前触れと考えられます。
- ⑦普段澄んでいる沢や井戸の水が濁ってきた!

- ↓上流の沢の山崩れが原因と考えられます。
- ⑧「地鳴り」が聞こえてきた!

- ↓普段聞き慣れない音は、山崩れ発生のサインと考えられます。





水切りの徹底をお願いします！

皆さんは日ごろ、生ごみを出すとき、水切りをされているでしょうか？

家庭から出される燃やすごみのうち、生ごみは約4割であり、生ごみの水分量は実に70～80%にも上っています。

生ごみに水分が多いと悪臭を発したり、ごみ処理施設で焼却処理するときにも燃やす時間が長くなるため、二酸化炭素が増えることとなります。

生ごみを出すときに水切りを行うことで、ごみの容量が減り、ごみ袋のサイズを減らすことができます。

環境にも家計にもやさしいごみ出しに、ご協力をお願いします。

水切りのコツ

まず、水にぬらさないことが重要です。野菜などは使えない部分を切り落としてから洗うようにしましょう。

三角コーナーで水切りを行っていても、流しがぬれているときは逆効果になる場合があるので注意してください。

水きりネットで最後にひと絞りをを行うとさらに効果的です。



生ごみ処理機の購入を補助します！

町では、生ごみの自家処理を促進し、一般家庭から排出される生ごみの減量およびごみ減量化に対する町民の意識高揚を図ることを目的に、今年度から電動式生ごみ処理機の購入費の補助を行っています。詳しくは町HPをご覧ください。



消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

電気料金が安くなるならと契約し...

～安くなってなかった電気料金～

【事例】

「電気の小売り自由化で電力会社を選べるようになった。あなたの電気料金が今より安くなる」と勧誘され、3カ月前に新たな電力会社と契約した。

契約時に説明があったとおり、初月は事務手数料3,000円が加算されて契約前より高い請求額だったが、翌月になっても下がらなかった。業者は「安価にするため」と明細書を発行しないので、詳細が分からない。

不審に感じて昨年同月の請求書を見ると、使用量は昨年より少ないのに請求額は高くなっている。

業者に苦情を伝え、解約を申し出たら「違約金は発生しない」と言われたが、どうしても納得できない。

【ひとことアドバイス】

- ◆センターが業者に確認した結果、業者の手違いにより、2ヶ月目も初回事務手数料を引き落とされていたことが分かりました。
- ◆業者は基本料金の割引などで安くなっていると主張しましたが、手違いの手数を引いても、料金は高くなっていました。
- ◆相談者には「解約料は発生しない」と説明しておきながら、センターには「解約料は請求する」と主張するなど、ずさんな対応が浮き彫りになりました。
- ◆勧誘時に具体的な価格や安くなる根拠などの説明をしっかりと求め、よく考えてから契約しましょう。

相談は
こちらへ...

役場消費生活センター（町民課内）
TEL 0796・36・1941（直通）

たじま消費者ホットライン
TEL 0796・23・1999

※相談無料で秘密は厳守!!

文芸かみ

香住短歌会

わが地区のはずれに佇む公衆電話誰使わずとも存在
感もつ
岩本 道代

朝日うけ夕陽も受ける蛙島沖ゆく船の無事のみとど
け
大西 弘

集まりて唱歌を唄う老女らに春の陽さしも来て遊び
たり
川端 幸代

夕闇のささゆりと姉わすれえぬ遠き日にある憧憬の
記憶
小西 松子

わが里は昔も今も百軒余り春の河原に野焼き始まる
五月晴れ椎の若葉の樹冠よりふくろう三声仏法僧と
啼く
嶋田 富美代

かかわりも少なくなりていよよ息子の遠くなりたり
欠けてゆく月
滝本 正直

花水木の白さ引き立つ雨上がりの今朝の澄みたる真
青な空に
沼田 和代

わが庭の葉蘭をなべて食いし鹿凍てつく今宵いかに
眠るや
原田 明美

(掲載は氏名の五十音順)
藤原 町子

◆定例会 (香住区中央公民館)

毎月第二木曜日

午後1時30分〜午後4時

おめでとうございます

表彰受賞者

(順不同・敬称略)

●上田彬雄 (村岡区宿)

春の褒章・藍綬褒章

更生保護功績 (保護司)

平成7年から保護司の委嘱を受け、美方郡保護司会会長も歴任。元香住第一中学校・村岡小学校校長、旧村岡町教育長。

今回の受賞にあたり「子どもたちや地域などお世話になった皆さんのおかげです。目立たないが地道な活動を続け、1人でも多くの人に保護司の役割を知ってもらいたい」と語ってくれました。



●佐藤尚武 (香住区浜安木)

春の叙勲・瑞宝単光章

消防功勞

昭和45年1月に旧香住町消防団に入団、平成17年8月から香美町消防団副団長を歴任。

今回の受賞にあたり「勤務先の

経営者の理解があり、消防団員として活動することができた。感無量です。現役の団員の皆さんには地域住民の安心安全のために訓練を積んでほしい」と語ってくれました。



●吉田ユリ (香住区森)

国民宿舎職員勤続10年表彰

●(株)西山工務店 (香住区森)

町道余部御崎線の地域の環境整備などに係る町長感謝状

●浦邊啓太 (公立香住病院長)

兵庫県健康功勞賞

●奥田清美 (公立香住病院看護師)

病院職員表彰・兵庫県知事感謝状

■編集後記■

清流矢田川にアユが躍る季節となりました。

今月の表紙は、村岡小学校グラウンドで開催された「第12回香美町軟式少年野球春季大会」の様子です。

当日は、町内の4つの少年野球チームが参加し、絶好の野球日和の中、各チームとも白熱した戦いを見せてくれました。

開会式で、香住スリースターズの主将は「僕たちは野球が大好きです。野球の楽しさを教えてくれた、監督、コーチ、保護者、チームメイトに感謝して、てっぺん目指して頑張ります」と選手宣誓を行いました。

勝ち負けだけでなく、スポーツの楽しさを感じることも同じ目標に向かい、全員で努力することの大切さを感じてほしいです。

(木)

第5回香住・ジオパークフルマラソン大会

4月28日、香住区内



▲日本海の雄大な景色を楽しみながら、海岸沿いを走るランナー

日本海の壮大な景色や潮の香りを肌で感じながらマラソンを楽しんでもらおうと「第5回香住・ジオパークマラソン大会」が開催されました。

香住漁港西港を発着点として、フルマラソンや途中下車コース（33・551km）など4種目に全国から2,132人が出場しました。

5kmの部門2位となった中村静花さん（9歳）は「折り返してからしんどかったけど、楽しかった。来年は優勝を狙いたいです」と語ってくれました。

駅前区 100周年記念式典

4月29日、駅前コミュニティセンター



▲式典で石碑を除幕した浜上町長（左）と橘区長（中央）

区制100周年の節目を記念しようと、JR香住駅周辺の駅前区で「駅前区制100周年記念式典」が開催されました。

明治44年に完成した「香住駅」を中心に発展してきた駅前区は、大正7年に29戸で誕生。現在では270戸を超える世帯数となっています。

橘康信区長は「先輩たちが積み重ねてきたこの100年を振り返り、次の100年に向けて、区民の皆さんとともに住みよい町づくりに努力したいです」と語ってくれました。

1人暮らし高齢者給食弁当作り

4月18日、香住文化会館



▲旬の食材を使い弁当を作る女性部の皆さん

1人暮らしの高齢者の見守りと地域のつながりを深めようと香住区民生委員児童委員会が「一人暮らし高齢者給食弁当作り」を行いました。

この日は、旬の食材であるハタハタの南蛮漬けやちらし寿司、小芋やかぼちゃ、高野豆腐など、約200人分を調理し、高齢者宅に届けました。

同女性部の寺川晴美部長は「皆さんが心待ちにしているの、今後も継続していきたい」と語ってくれました。

香りの花フェスタ 2018・第13回訓谷オープンガーデンフェスタ

4月22日、23日、香住区訓谷



▲色とりどりの花が咲いた庭を鑑賞する来訪者

住民の花作りに関する関心を高め、地域活性化を図ろうと「香りの花フェスタ2018・第13回佐津オープンガーデンフェスタ」が開催されました。

訓谷区内の個人宅など6カ所の庭が公開され、ガイドツアーが行われたほか、寄せ植え実習や苔玉・盆景作りも行われました。

親子で参加された女性は「我が家の庭作りの参考にと、来ました。とても楽しいです」と語ってくれました。

ATR 初就航記念式典

5月7日、コウノトリ但馬空港



▲関係者に出迎えられ、初就航機を降りる乗客

但馬空港と伊丹空港間の路線で新たに運航開始となる新型機 ATR42-600 の初就航を記念して「ATR 初就航記念式典」が開催されました。

歓迎セレモニーとして、消防放水による歓迎や到着客のお出迎えなどを行った後、初就航を記念した、くす玉開披などの記念式典が行われました。

井戸敏三兵庫県知事は「団体客などの利用者の増加を期待します。今後は羽田空港への直行便の実現を目指したい」とあいさつをされました。

田植え体験

5月8日、村岡区和佐父・西ヶ岡棚田



▲手植え体験をする村岡中学校の生徒

地元が誇る棚田での農作業を通して、地元産のコメに親しみ、地域の人との交流を図ろうと、村岡中学校1年生37人と射添小学校4年生9人が、田植え体験をしました。

生徒たちは冷たい水や慣れない泥の感触に戸惑いながらもコシヒカリの稲を手で植えつけました。

初めて田植えを体験した今木悠さん(12歳)は「水が冷たくて、米作りの大変さが分かりました。秋の収穫が楽しみです」と語ってくれました。

第31回小代溪谷まつり

5月4日、小代区秋岡・もみじ広場



▲ヤマメのつかみ取りを楽しむ来場者

清流矢田川に親しんでもらおうと「第31回小代溪谷まつり」が開催されました。

もみじの新緑につつまれた会場では、ヤマメ釣り大会やヤマメのつかみ取り、但馬牛の当たるじゃんけん大会などが行われ、訪れた家族などが楽しみました。

じゃんけん大会で但馬牛を当てた水間一颯くん(8歳)は「お肉は家族に自慢してから食べたいです」と嬉しそうに語ってくれました。

第11回今子浦わかめまつり

5月6日、今子浦海水浴場



▲わかめ刈り体験を楽しむ来場者

今子浦の魅力をアピールしようと「第11回今子浦わかめまつり」が開催されました。

来場者は、地元指導者のもと、長さ約3mの鎌を使ったわかめ刈りの体験やわかめ鍋、わかめのみそ汁など春の磯の幸を味わいました。

大阪府から家族で参加した谷向航洋さん(13歳)は「初めて香住に来ました。刈ったわかめはみそ汁にして食べたいです。海がとても好きなので楽しいです」と語ってくれました。



香美町

とと 魚の参…スズキ

おさかな通信



毎月20日は
香美町とと魚の日
魚を食へよう!
とと活隊

皆さん、こんにちは。「香美町とと活隊」の鈴木俊哉です。

私は、普段、香美町地域おこし協力隊の隊員として水産分野（但馬漁業協同組合）で活動しています。ご承知の通り、香住の水産業は長い歴史があり、本当に奥が深いです。少しでも香住の水産業について知りたい、学びたいと思い、とと活隊員となりました。

協力隊に、とと活隊と「〇〇隊」が好きな私ですが、香住の魚のおいしさや素晴らしさを少しでも多くの人にお伝えできるよう、今後も取り組んでいきます。

さて、今回ご紹介する魚は筆者である私の苗字が「鈴木」だけに「スズキ」です。

スズキは日本各地に分布しており、日本人になじみのある魚といえるでしょう。語源は、すすいだように身が白いことから、「すすぎ」が転じて「スズキ」となったという説があります。確かに、刺身にするときれいで透明な白色をしています。また、ブリのように成長するにつれて呼び名が変わる出世魚でもあります。関東では、1年魚をセイゴ、2年魚をフッコ、そして3年以上をスズキと呼ぶそうです。香住では、小さなものはハネまたはコバネと呼んでいます。



▲水揚げされた大量のスズキ

1年を通して、全国各地で水揚げされますが、旬はやはり夏。スズキは白身の淡白な味わいが大きな特徴ですが、夏に脂の乗りが良くなります。香住の人たちが夏のスズキはおいしくなると口をそろえる理由がわかります。夏場に、洗いや刺身で食すとその白く透き通った身からは涼を感じ、同時に舌からは旨味が伝わる、何ともぜいたくな魚です。さらに、エネルギー代謝を促進するビタミンB1が含まれているので、名実ともに夏が似合う魚と言えるでしょう。



▲スズキのムニエル

私は、塩焼きやムニエルにして食べるのが好きです。ムニエルは皮がパリパリになるくらいまで焼くとおいしさ倍増です。ぜひ一度お試しください。これからシーズンを迎えるスズキ。香住漁港でも、比較的安定して水揚げされる魚ですので、晩御飯に私「鈴木」を食卓に招いてはどうでしょうか。

総務課	36・1111	建設課	36・1961	公立香住病院	36・1166
財政課	36・1942	上下水道課	36・0420	公立村岡病院	94・0111
企画課	36・1962	議会事務局	36・1963	香住文化会館	36・1026
防災安全課	36・1190	村岡地域局	94・0321(代表)	香住老人福祉センター	36・5008
税務課	36・1113	小代地域局	97・3111(代表)	村岡老人福祉センター	98・1000
会計課	36・4321	教育委員会	94・0101	小代高齢者生活支援センター	97・2202
町民課	36・1110	香住区中央公民館 (香住区生涯学習センター)	36・3764		
消費生活センター	36・1941	村岡区中央公民館	98・1366		
健康課	36・1114	小代地区公民館 (小代区地域連携センター)	97・3966		
福祉課	36・1964				
農林水産課	36・0846				
観光商工課	36・3355				

(すべての施設の市外局番：0796)

行政放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

専用電話番号
0120・63・1210
(通話料無料)



ホームページ



この「広報ふるさと香美」は、自然環境を考慮してソイ（大豆油）インキ、再生紙を使用しています。